

平成23年9月5日

杉並区議会議長
藤本 なおや 様

医療問題調査特別委員会
委員長 中村 康弘

医療問題調査特別委員会活動経過報告書

医療問題調査特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 活動年月日

- (1) 平成23年5月30日 正副委員長互選
- (2) 平成23年6月24日 報告聴取

2 活動経過

- (1) 5月30日
正副委員長の互選を行い、その結果、委員長には中村康弘委員、副委員長には浅井くにお委員がそれぞれ選出された。
- (2) 6月24日
以下のとおり2件の報告を調査事項の概要説明とあわせ聴取した後、質疑応答を行った。
 - ① 在宅医療相談調整窓口の開設について
高齢者が病院等から在宅療養へ移行するにあたり、円滑に地域での在宅医療に結びつける仕組みや、安心して在宅医療を受けられる支援体制を構築する。病院から在宅療養への移行・継続に必要な医療・介護に関する情報提供、関係機関との調整、後方支援病床の入院調整などを行うとのこと。
 - ② 立正佼成会附属佼成病院の移転の進捗状況について
規模は、一般病床300床、療養病床20床、緩和ケア病床20床、

手術病床5床、ICU4床、CCU4床であり、病院機能としては、外来、入院、救急、二次救急指定病院、災害拠点病院機能を持つ。

平成22年4月、新佼成病院開設委員会を立ち上げ、平成23年3月、提案方式の入札により建設業者が決定。同月、区より病院機能充実の再要望書を提出し、翌月病院側の回答を収受。同年8月に住民説明会を開催し、9月以降、実施計画、準備工事等を経て、平成24年6月、本工事着工。平成26年4月、竣工。同年7月、開院の予定であるとのこと。

以上